

かわむら **こども** クリニック NEWS

Volume 27 No 1

305号

平成31年 1月 7日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

あけまして
おめでとうございます



今年もよろしくお祈りします

院長・スタッフ一同

新しい年を迎えて-2019-

院長

1月号は恒例の「新しい年を迎えて」で、昨年を振り返ってみます。12月号の一面記事「忙しきはタレント並み!？」と重なる部分がありますが、ご勘弁ください。

一昨年はワクチンの一年でしたが、昨年は打って変わって性教育の一年といってもいいかもしれません。性教育との関わり合いは、小松島小学校校医になって3年目の2007年に遡ります。校医になってから教職員との連携や学校保健委員会改革など、新米校医にも関わらず、熱心な養護教諭と理解ある校長に支えられ、校医としての力を発揮できるようになりました。更なる学校との連携を深めるために、4年生体育科授業「育ちゆく体とわたし」を担当とチームティーチングで担当することになりました。これを自分で言い出したのか、学校側からの依頼だったのか定かではありません。自分では依頼と思っているのですが、当時の養護教諭は「先生がやりたいと言いました」と。校医が授業をしたことがなく、校内研究授業だったこともあり、参観した教職員、PTAから高い評価を得ました。ともかく珍しかったせいだと思っています。全クラスでの授業を要望されたのですが、忙しさを理由に断りました。しかしながらPTAの強い希望もあり、2008年から4年生学年行事『親子で学ぼう「命のつながり」』として開催されるようになり、2013年から授業となって続いています。昨年の授業を時事通信社仙台支社長が「内外教育」の記事にしてくれたことが、その後の展開の起爆剤になりました。記事が一人歩きをしたおかげで、文科省から学校保健総合支援事業に申請し

7月のお知らせ

・午後休診

19日(土) 子ども医学講座のため
よろしくお祈りします

・栄養育児相談

9、30日(水) 13:30～
栄養士担当 参加無料



ろとか、全国学校保健・安全研究大会で文科省推薦での発表に結びつきました。そして講演の依頼も舞い込むようになり、計7回の性教育の発表・講演を行いました。そして何よりの実績は、性教育を推進するために「仙台市学校保健協議会」が設立できたことで、当然のことながら会長を務めています。

この先は、やはり相変わらずの「忙しき自慢」です。昨年の出張も22回あり、東京以外に、釧路、青森、山形、横浜、浜松、福岡、久留米、鹿児島とあちこち飛び回りました。ちょっとした時間を使っての名所巡りは例年と同じです。ちょっと変わったイベントとしては、河村建夫衆議院議員と相撲の友綱部屋でちゃんこ鍋をご馳走になり、河村(川村)家の発祥地と言われる河村城祭に参加したことです。一昨年のカラオケに続くイベントでしたが、河村議員は自民党の重鎮の一人です。友綱部屋では相撲取りの大きさにびっくりし、美味しいちゃんこおかみさんが綺麗だったことは忘れられません。

仙台市医師会理事も3期目となり、若い理事たちが入ってきたので年長の部類になってしまいました。会長の配慮で忙しい地域医療部長を外してもらいましたが、学校保健部長に就任、医療情報副部長と、全然変わらない忙しい日々を送っています。さらに仙台小児科医会会長となって以来、毎年ひとつは新しい事業を実現してきました。3歳児健診への新しい検尿が導入されました。3年目を迎えた3歳児カリエスフリー85プロジェクトでは、プロジェクトの有効性が証明される予定です。この2つは仙台発本邦初のプロジェクトです。これに加えて学校保健総合支援事業も同様の展開をしたいと思っています。これからも新しいことを生み出していきたいと思っています。

会議を含め診療以外のイベントは月20回以上あり、フェイスブックではお弁当の写真で埋め尽くされています。「豪華」「美味しそう」のコメントをもらいますが、結局はお弁当はお弁当で、それも冷たいお弁当でしかありません。会議には教えていませんが、時間があれば御用聞きのように市役所を行脚することも忘れていません。おかげで、教育長始め、局長連中とも仲良くさせてもらっています。郡市長への訪問も2回ありましたが、陳情ではなく、笑い話を持って行っています。

まだまだ書きたいことはたくさんあり、忘れているものもあるかもしれませんが、相変わらずの「忙しき自慢」です。自分より忙しい人がいるはず、頼られることは幸せ、忙しいうちが華と考え精進したいと思います。もちろんこの歳になれば、自分の時間というものを考えなければなりません。医家芸術祭の写真に加えて、「クリスマス会」に参加した人は知っていますが高齢者の手習いとして新しい芸術の世界への挑戦を始めました。

会議や出張による休診で迷惑かけることになると思いますが、今年もご理解の上よろしくお祈りいたします。

『子ども・子育て支援の都市仙台！ ネウボラを仙台に！！』

あけまして おめでとう ございます

猪突猛進!!とは思っても、焦らずゆっくり年齢的なことも考え体を労りながら、昭和、平成、そして次の新しい年を乗り越えていきたいと思えます。ただ、寝て体力維持が趣味になり過ぎないように、老化防止のためにも少しは体も動かしていきたいと思えます。今年もよろしくお祈りします。 看護師長 中米 由美子

年々クリニックの中で、老いていっているのは自分だけではないのか?院長は変わらない…だけではないか?新しい事を次々と始めている。すぞい!!と、思わずにはいられない佐藤です。加齢に伴う筋力の衰えに、なんとか今年は打ち勝ってやるぞ~という目標を立て、健康第一に仕事を頑張ります。看護師 佐藤 陽子

あけましておめでとうございます。今年には平成から新しい元号にかわる年になるので、残り少ない平成の時代を悔いなく楽しみつつ、新しい年へ猪突猛進で向かって行きたいなと思っています!

事務 福地 あさか

新年は、さらに皆さんのお役に立てるよう、元気いっぱい頑張るので、よろしくお祈りします。わたしも3才の子供がいるので、育児に仕事にがんばります!

事務 板屋越 愛美

読者の広場

先月は10通のメールをいただきました。毎年年末になるとメールの数が多くなります。12月20日の「お母さんクラブ・クリスマス会」には、親子合わせて30人を超える参加があり、大盛り上がりでした。まずは泉区の高田さんからの感想です。「いつもお世話になっております!高田春奈の母です。「お母さんクラブ」クリスマス会に今回、初めて参加させていただきました。最初緊張していた娘も知ってる歌を口ずさんだりパフォーマンスに参加したり楽しんでいました(^o^)私自身も心から楽しませてもらいとても感謝しています!! 皆さんお忙しい中、この日のために一生懸命準備してくださりありがとうございます!かわむら先生はお忙しいなかたい演奏の練習をされているのだからと驚きました!!会場も飾り付けされていて華やかで、出し物もゲームもとても楽しかったです!プレゼントも子どもたちだけではなくまさか…お母さんにも用意していただけてると思わなくて嬉しかったです(;v;)そしてゆうきくんのお母さんの歌に感動して一人うるうるしていました。ひとつひとつに心がこもっていて心あったまる時間をみんなて過ごせて幸せなクリスマス会でした(*^▽^*)2年前に引越して来てからずっとお世話になっておりますが、不安があれば頼れて安心できるかわむらこどもクリニックに出会えてよかったです!また来年のクリスマス会も楽しみにしています!!そしてこれからもよろしくお祈りいたします!」続いては大和町の吉田さんからです。「クリスマス会は先生もスタッフの皆さんも、お疲れさまでした。そして、今年もたくさん



ありがとうございますm(_)_m子どもたち大喜びで、また来年も行きたいって話してました!お菓子を自分で選ぶのが、お店屋さんごっこみたいで楽しかったようです☆先生のサックスもステキでしたよ!こんなに忙しいのに、いつ練習なさってたんですか?ホントにスゴいです!こんなアットホームな小児科はないですね、他には。私も、プレゼントもカードも嬉しかったです。先生の写真、添付しますね!と送ろうと先週メールを作っていたら、また彩花が耳痛いって言うし、ずっと咳と鼻が続いているババも、ついでに診てもらおうということ、土曜日にまたお世話になりました。まったく男の人はなんで病院に行きたがらないんですかね…先生に診てもらおうって言ったら、恥ずかしいからイヤよってしばらく渋ってたんですよ、(´o`;)でも、診てもらって安心したようです。「川村先生さすがだ」って。そして、仕事納めの昨日も診ていただいて、安心して年越しができます!本当に今年もたくさんお世話になり、ありがとうございましたm(_)_m今年もババもかわむら先生デビューで、これで我が家はみんな主治医が先生です!(笑)来年もよろしくお祈りします☆皆さんも良いお年をお過ごしください☆をありがとうございました!



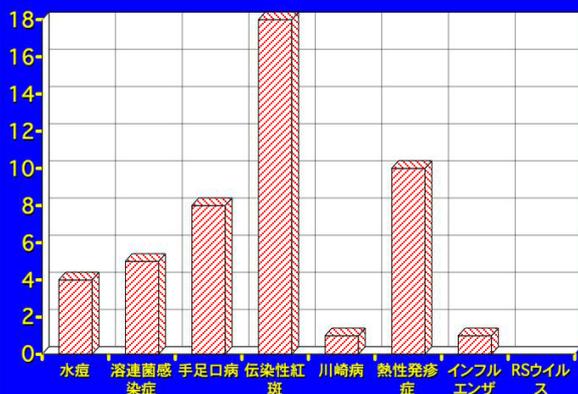
「素晴らしい感想ありがとう。これが、かわむらこどもクリニックなのです!今年もみなさんの参加をお待ちしています。クリスマス会の模様は待合室に掲示してあります。サンタさんとの記念写真も全員に差し上げますので、お楽しみに!!」



年賀状ありがとうございました

今年もたくさんの年賀状を頂き、ありがとうございました。本来は御返事を差し上げるところですが、この場を借りてお礼を申し上げます。 院長・スタッフ一同

12月の感染症の集計



伝染性紅斑が相変わらず多く見られていますが減ってきています。相変わらず水痘と溶連菌感染症が多く、季節外れの手足口病も目立っています。インフルエンザも出てきて、仙台市でも12月中旬に流行開始の基準を超えました。これから注意が必要です。流行状況に関しては、毎週FBで情報提供しています。

Mail News, Facebook の紹介

Mail News は600人を越えるお母さんが登録し利用しています。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。下のQRコードから是非登録をお願いします。

その他の情報発信としてFacebookページ、YouTubeにも取り組んでいます。最新情報はFBをどうぞ。Mail Newsが、かなり戻ってきます。届かない場合はkodomoclinic.or.jpをドメイン指定して下さい。不明な点は受付まで問い合わせ下さい。



MailNews



Facebook

編集後記

毎年1月号では毎年恒例ですが、前年の出来事を振り返ります。相変わらず、忙しさが取り柄です。それにしてもあちこち行けたものと、自分でも感心しています。NEWSも忙しさの一端ですが、読者の支えで継続できたことに感謝いたします。休診も多くみなさんには迷惑のかけっぱなしですが、ちゃんとクリスマス会ではお返ししています(笑)よろしくご理解の上ご支援ください。



K's clinic

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』『お母さんクラブ』現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。!!